

産業構造審議会 製造産業分科会 車両競技小委員会 (第6回)

議事要旨

日時：平成29年11月10日（金曜日）13時00分～15時00分

場所：経済産業省本館17階第1共用会議室

出席者

田川委員長、大西委員、岡委員、絹代委員、久保委員、三井委員、藤井委員、牧田委員、村山委員、笹部オブザーバー、佐久間オブザーバー、片山オブザーバー

議題

1. 競輪・オートレースを巡る最近の状況について
2. 観音寺市の競輪事業の停止期間の延長について
3. 競輪事業の持続的発展に向けた取組について

議事概要

田川委員長により、議題に沿って進行。

議事に先立ち、事務局から、会議、議事録及び配付資料の一部を非公開とすることを説明し各委員了承。事務局からの資料に基づく説明後、各委員から意見が述べられた。主な意見は以下のとおり。

- 前回の小委員会開催から一年半がたち、実効性のある施策を行ったことにより競輪の売上げも底を打ち、良い兆しがでている。関係者の努力のたまものである。時間のかかる難しい課題については、中長期的視点や今後起こりうる変化を見据えて施策を打つべき。売上や収益が回復しているこの時期に難しい課題に取り組むことが大事。
- 今やるべきこと、これからやることはこれからも課題があるが、進捗が見られた部分については評価に値する。東京オリパラまであと2年で機運が高まっており、競輪業界でかかえる課題について、官と民とで協力すべきことは協力して取り組んでほしい。

その他、各委員から、競輪事業の持続的発展に向けた施策について、それぞれのご経験に基づくご意見があった。

お問合せ先

製造産業局 車両室

電話：03-3501-1694

FAX：03-3501-6731